

シェア・インターナショナル ニュース

平和運動を促進する

〔何年にもわたって『シェア・インターナショナル』誌は、ある智恵の覚者による記事を掲載してきた。それらは決して神秘的な、或いは世俗を離れたものではなく、人類が直面する現実の問題がしばしば取り上げられている。以下はその最新の記事である。〕

国家が世界のために良いと考えて起こす行動が、しばしば世界的規模の大混乱を引き起こす。彼らの行動を取り巻くグラマー(幻想)の霧があまりにも深く、彼らの思考があまりにも錯覚に満ちているので、理由はともあれ、大きな害と多くの苦しみと災難がもたらされる。

今日において然りである。最近では、米国が「テロとたたかう戦争」という旗印のもとに、アフガニスタンとイラクを侵略し、何千人の市民の死と国家の基幹施設に大きな物理的な損傷をもたらした。タリバンは狂信的で硬直的であるが、概してテロには関わっていなかった。彼らは分散したが、いま再び集合しつつあり、テロ行為のための技術訓練をしている。イラクにサダメ・フセインはもはやいないが、剥奪と苦難、無法と混乱という悲惨な遺産が破滅的な政権に取って代わった。

いまやアメリカの政権の注目はシリア、イラン、朝鮮に向けられた。彼らに対して、変わるか、さもなければ世界における‘平和’の管理者、‘自由’のチャンピオンの怒りと軍事力に直面するかのどちらかという警告が与えられている。

かくして、アメリカは世界をストレスと恐怖の中に投げ込んだ。その結果、それが伝染病と様々な自然災害を実らせ、そしてさらに恐怖とストレスを増大させることになる。

危険

この危険な状況を安定させるために何ができるか。どのようにして諸国はアメリカを牽制することができるか、どのような手段をとれば、一般大衆が彼らの影響力を發揮できるのか。これらは大きな疑問であり、確かに単純な答えはない。極めて非凡なる智恵と調整されたアプローチが必要とされる。

まず、世界は問題の本当の性質を認識しなければならない。今日アメリカは極悪のエネルギーに共鳴する者たちによって導かれており、そのエネルギーが彼らの行動を刺激し、平和を危うくさせる。それは国際的規模の権力を欲する彼らのグラマーを刺激し、そして世界の平和を脅かす。それはイスラエルと東ヨーロッパに出先機関をもち、とくにイスラエルが主な焦点である。この破壊的なエネルギーは、その力は減少しているが、20世紀のあいだに世界を混乱に突き落としたところのものに起源している。そのエネルギーは休眠状態にあり安全だと人々は思っていたのであるが。

それゆえ、中東における平和がいかに必要か、パレスチナ人に本当の正義と持続可能な故国が与えられることがいかに必要かが分かるだろう。これが今日人類の直面する最も重大な問題である。それを解決することができなければ、世界にとって悲惨なことになるだろう。

征服

この悪質なフォース(エネルギー)を決定的に征服するためには、ハイアラキーと人類の両方の結合した智恵と意志の力が要るだろう。かくしてこの脅威の本当の性質を人間が明確に理解することが必須である。人々は組織し、統一して行動しなければならない。パレスチナ人の抑圧を終止することを呼び掛け、そうしてイスラエルの人々につきまとう恐怖感に終止符を打つことである。国際連合はスーパーパワー(超大国)に立ち向かい、あらゆる限りの圧力をアメリカとイスラエルの両方にかけて、平和運動を促進しなければならない。世界の大衆はすでに進行している。彼らはその声をさらに強めて、平和が彼らのものであることを要求しなければならない。彼らが未来を受け継ぐ者たちであり、それを平和のうちに上り上げなければならない。

覚者であり、あなた方の兄であるわたしたちはわたしたちの役割を果たすが、しかしわたしたちはあなた方の理解と意志の欠如によって足枷をかけられている。よって告げる。

恐れなしに行動しなさい。賢明で勤勉なやり方で行動しなさい。そうすればすべてが良くなるだろう。